『ボート倶楽部』2010年10月号（9月4日発売）は

リニューアル×ボートフィッシング特大号

スペシャル記事のおもな内容

さかなクンの休日
実家のある千葉・館山の海で釣りを楽しみ、プライベート水族館で魚たちと戯れるさかなクンの休日に密着

石川晧章のマイボートフィッシング賛歌
ボート釣りを究めてきた石川さんが、自分の好きなスタイルで楽しむボートフィッシングの真髄を紹介

北海道・天売島釣行
北の海ならではの個性豊かな自然、釣り、人々の横顔を、ダイナミックなスケール感でお届けする

スモールボートでカジキ釣り
23フィートの船外機艇でカジキ釣りを実践し、釣果も上げているボートアングラーの心意気とテクニック

イカ先生の三重出張釣行
人気連載の筆者イカ先生が、三重の海で春のアオリイカ攻略法を実践。絶好釣に笑いが止まらない？

ボートでねらうイシダイ、カンダイ
幻とも呼ばれる磯釣りのターゲットをボートでねらうと……驚きの釣果と釣趣に瞠目せよ！

カートップボートで「一つテンヤ五目大会」
カートッパーの伝道師、小野信昭さんが、仲間数艇と話題の一つテンヤで、マダイほかさまざまな魚を釣る

出張！魚探道場
レンタルボートで初めて触れる魚探を使いこなすためのポイントを、エキスパート竹内真治氏が解説する

新連載
10月号で13本、11月号～12月号でさらに5本、新しい連載がスタート。
釣り、メンテ、コラム、安全、女性、子ども……など、
さまざまなテーマの連載が目白押し

特別付録
新BoatCLUB ロゴ・ステッカー
（綴じ込み付録）

1999年に創刊した『ボート倶楽部』は、日本のボーティングシーンをリードする雑誌として、ボートファンの熱い支持を得てきました。そして2010年、『ボート倶楽部』は新たなステージに踏み出します。これまでの読者をより満足させ、新しい読者も獲得する魅力あふれる誌面へとリニューアルを敢行。創刊以来、もっとも大幅な刷新を図ります。

同時にこの10月号は、毎年恒例の「ボートフィッシング特大号」でもあり、ボートフィッシング愛好家なら見逃せないスペシャル記事が満載。通常号とくらべると発行部数も多く、よりたくさん読者のもとに届く特別な一冊です。「リニューアル×ボートフィッシング特大号」というまたとないチャンスを、貴社の広報宣伝の場としてご活用ください。

■発行日：2010年9月4日　■発行部数：14万部　■判型：A4判
■予定増ページ数：記事32ページ（オールカラーページ）

広告掲載価格（別途お見積申し上げます）

カラー	1ページ	定価:440,000円（消費税別）
カラー	1/2ページ	定価:220,000円（消費税別）
モノクロ	1ページ	定価:200,000円（消費税別）
モノクロ	1/2ページ	定価:110,000円（消費税別）

申し込み締切日：2010年7月27日
原稿資料締切日：2010年8月9日（完全データ）

お問い合わせ
舵社 広告部　TEL.03-3434-5160